

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第3回 常任理事会議事録

日 時：2015年 3 月 10 日（火）19：00～21：30

場 所：コンセーレ J Cルーム

出席者：

- （ 理 事 長 ）：須山（敬称省略 以下同）
- （ 副 理 事 長 ）：澤畑、福田（之）、太城、廣田（遅参）
- （ 専 務 理 事 ）：金
- （ 監 事 ）：篠崎（達）
- （ 担 当 常 任 理 事 ）：羽石、飯野、鈴木、
- （ 日 本 J C 関 係 特 別 委 員 長 ）：亀井
- （ 会 員 拡 大 会 議 議 長 ）：小瀧
- （ 法 令 会 計 審 査 局 局 長 ）：豊崎
- （ 事 務 局 長 ）：飯沼

- 1. 開会宣言 <金>（役職名省略 以下同）
- 2. J C I クリード唱和 <飯沼>
- 3. J C I ミッション並びに J C I ビジョン唱和 <豊崎>
- 4. J C 宣言文朗読並びに綱領唱和 <羽石>
- 5. 関東地区宣言唱和 <飯野>
- 6. 出席者の確認 <飯沼>
- 7. 議事録作人の指名 議 事 録 <総務委員会>

8. 前回議事録の確認

<金>

9. 議題並びに資料の確認

<飯沼>

10. 理事長挨拶

<須山>

皆さまこんばんは。皆さんお元気ですか。まずは2月の市長例会におかれまして、太城副理事長、飯野常任に担当していただきました。例年にはない設えということでいろいろと難しい調整があったのであろうと思います。やはり会頭経験者の上島先輩と市長が非常に緊張感のある中でお話をいただいたということは、市長例会に外部協力者をお招きしてお話いただいたことも私が入会してからはなかったことですし、あれだけ多くのシニア、OBの方が見えたということも、多少面倒だったかもしれませんがそれも真摯に挑戦ということのひとつだと思いますので、みなさん本当にありがとうございました。順番が逆になってしまいましたが、常任理事会の設営に関しまして総務委員会、渉外委員会の皆さん大変ありがとうございます。早くから準備をしていただいて。わたくしも昔渉外委員会の時、当番制で回ってくるのが早いので、だれかざるをしているのではと思っていましたが、結構それが正確でしてみなさんがいないと会議もままならないということで、ありがとうございます。懇親会まで全員いらっしゃるのでしょうか。懇親会の際に飲まないことがあります。あれはよくないと思います。渋江委員長、周りで立っているとみんなも気を使うので、大塚晃という人はどういう人だろうと懇親を深めるためにも立ったままの設営は変えた方がよいと思います。いろいろと報告事項等もあるのですが、今年3月の復興創造フォーラムという日本J Cのファンクションというものがなくなって、横浜の総会になっております。その代わりに5月に石巻で日本J Cの理事会をやろうということになっていまして、やはり明日が3. 11で被災から4年ということになります。それぞれ東日本大震災におかれましては、私達も被災を受けたひとりだと思っておりますし、復興に対しての想いというものをなくしてはいけないと思っておりますので、できれば5月の総会に関してはいつにいただけたらと思います。卒業生の皆様、澤畑副理事長、福田副理事長、お待ちしておりますので、旅行も兼ねて来ていただけたらと思います。今石巻が一番復興しているのです。何駅でしたか最近テレビでよく取り上げられていますが、復興を目の当たりにするということはいいことだと思います。3月7日に日本J Cに理事会にオブザーブとして参加してきました。その中で柴田会頭がいいことを言っているな、ということでメモを取ってきている部分がありました。皆さんは常任理事という立場で委員長、副委員長を指導する立場にいると思うのですが、皆さん委員長を経験して常任理事、副理事長をされているのですけれども、どのように導けばよいかということに難しさを感じているのではないかと思います。柴田会頭が何ておっしゃっていたかということ、まずは期限を決

めましょうということでした。たとえば1週間後に、議案なり見積りなりを作ってきてくださいね、という時に1週間のできるのであればその二日前に出来上がっているような意識を持たなければならない、5日間のできることでなければ1週間と答えてはならないということです。1週間で出来ますかと問われて1週間かかると思ったら9日間かかると答えなければ相手に対して失礼になるということです。いろいろなことが起こる可能性がありますので二日前倒しで終わらせないといけないということです。そのルールを作るといいですよということが一つでした。もう一つとして、1秒後にするということです。何かものを頼まれたら、メモするなり電話するなり行動するのは明日やろうとか止めて1秒後に何かアクションを起こしましょう。そのような指導をしてほしいとおっしゃりました。あとは15分考えて答えが出ないときには自分の中には答えがないわけですから、本を買うか、だれかに相談をするかしましょう。この三つめが重要だと思います。自分自身で考えるけれども答えが出ない。一晩たっても二日たってもそれは無駄なのです。JCというのはいろいろなことを考えます。仕事のことや家庭のこともありますしJCのことを考えなければならないことも多いと思います。そのような中で15分考えて答えが出なかったら、だれかに相談するか、その答えを探すということをしてきましょう、ということでした。他にもお話がありましたがこの三つを皆さんにお伝えしようと思ってメモを取ってきました。このことはいろいろなことに役立つと思いますし、明確なルールというものがあつてなかったみたいな感じ、みんな感覚の中で自分の中にあつたのだと思いますけれども、この数字に置き換えるとやりやすいのかなと思います。是非とも実践していただけたらと思います。そしてもう一点、順番は前後しますが、市長例会にたくさんのビジターがいらっしゃいました。17名ということで非常に頑張った結果だとおもいます。当初は23名ということでしたが、6名が消えてしまった。たぶんドタキャンであつたり引きが弱かつたり仕事の都合で来ることが出来なかったのかもしれないのですが、23人と予定したのであればしっかりとクロージングをすることが必要であつたのかなと思います。次は葛西紀明さんの3月例会です。拡大はみんなでやりましょうとっておりましたけれども、もう少しまく機能できたらと思います。せつかくの機会ですし、講師例会ということもありますのでラインに声掛けというだけではなくてみんなで一人ずつ連れてくるということが必要だと思います。委員会で一人とか理事で一人ということでもよろしいでしょうか。講師例会ということで呼びやすい例会だと思いますのでそのようにラインに落としていただければと思います。拡大ラインに関してもバックアップしてもらって一人ずつ電話かけという話も出ておりましたので、常任から話が落ちていくのに2、3日かかるとしてそのあたりでフォローアップしていただければと思います。全員一丸となつてやっていかなければ拡大というのはできないと思いますので、ここで一度大きな流れを作っていただければようご協力のほどお願いします。あと、3月例会に関しての準備状況をお聞かせいただきたいのですがよろしいですか。

<羽石> 本日時点で申し込みが335名いただいております。それにつきましてはFAXでの申し込みが多いとのことで、今各委員会にポスターチラシの配布をお願いしております皆様頑張ってくださいることがこの数字につながっていると思いますので、厚く御礼申し上げます。本日委員長、メンバーたちが佐野JCさんと高原さくらJCさんにPRについてお祈りして、これで7LOM終了しているところでございます。残り3LOMとなりまして、ブロックの会委員会議所もありまして引き続き研修委員会のほうでは、まずは動くという委員長の強い意志がありますので、私も心しながら当日を迎えたいと思っております。

はい、ありがとうございます。あとは動くだけというところまでになっていると思いますので、これは研修委員会だけの例会ということではなくて、宇都宮JCの例会という位置づけでございますのでみんなで協力して動員に関してもビジター同様、1300人を目標に突き進んでいきたいと思っております。また全国大会の準備に関しても皆さんには進めていただいていると思っておりますけれども、金専務と八戸にオブザーブに行ってきたり、皆様方で小会議を進めていただいていると思っておりますので引き続き準備を進めていただければと思います。本日も常任理事会が忌憚のないご意見を皆様から頂いて実りある会議になりますことをご祈念申し上げまして挨拶とかえさせていただきます。

#### 1.1. 直前理事長挨拶

公務にて欠席のため割愛

#### 1.2. 役員報告

<金> 報告事項のある方、挙手にて報告をお願いします。

<金> 3月26日ブロックのアカデミー事業が開催されます。各委員会の入会3年以内のメンバーを中心に参加を促してください。講師は徳原先輩です。また、3月28日さいたま中央JCの対話集会、現地調査がございます。理事会構成メンバーにおきましてはぜひ現地調査からご参加いただきたいと思います。双方とも3月16日までに出席者の確認をお願いします。

#### 1.3. 協議事項

<金> 協議事項9番、その他をお持ちの方はいらっしゃいますか。無きようですので、本日の協議事項は1番から8番とさせていただきます。

協一 1 1月新春例会 開催報告並びに予算(案)について

## 飯沼事務局長により資料の読み上げ

- <羽石> 実施上の問題点に関して、受付の人数、誘導の人数が足りなかったとありましたが手薄になってしまった理由が引き継ぎ事項になかったので記載をお願いします。
- <飯野> 懇親会収入に関して予算に対して5万円ほど増えておりますが、問題なしとなっていて、もしこの5万円が増えなければ予備費を使っても赤字となっていたと思いますが、なぜ資料作成費が42000円と予備費を使っても賄いきれないくらいに増えてしまったのかというのは問題になるのでしょうか。財政局長と詰めて問題になるようでしたら議案に反映させてください。
- <小瀧> 実施上の問題点として受付の話、領収書の準備の話があるのであれば引き継ぎ事項に反映させてください。
- <鈴木> アンケートに対して今年度の効果を検証するためのものか、次年度以降にも引き継がれるべきものなのか。
- <飯沼> 質問1に関しては今年度の効果に対するものです。2問目以降の質問に関しては次年度以降の新春例会のみならず、宇都宮JCの活動に対してご意見をいただくためのものです。
- <鈴木> 実施上の問題点の記載についてももう少し詳しく記載してください。
- <須山> 鈴木常任の意見とかぶるところもありますが、実施上の問題点と次年度への引き継ぎの書き方を逆にするといいと思います。引き継ぎの文言を長くしてしまうと読み解いていくことが難しくなります。たとえば、受付のところで、委員会で現場の調査など入念に行いシミュレーションを繰り返し行うことで、当日各担当委員会に的確な指示が出せる準備が必要です。シミュレーションがどうこうというのはここに書くことではなくて、的確な指示を出すには準備が必要です、ということがここでは書きたいことですし、人員が足りなかったところの下にも書かれていますが、さっきと同じように書いて、引き継ぎ事項は簡略化して方がいいと思います。

協一 2 第 1 1 2 回通常総会 開催報告並びに予算（案）

飯沼事務局長より資料の読み上げ

- <小瀧> 出席率が 65 パーセントで平均してしまっている所以对策を考えた方が良いと思います。
- <亀井> 特段ありません。
- <須山> 飯沼事務局長、委任状に不備があった 4 人に関してはいつ判ったのですか。
- <飯沼> 回収している段階でわかりましたので、4 人とも本人に訂正しています。
- <須山> きちんと訂正されているのであれば大丈夫です。

協一 3 4 月郷土愛醸成例会 開催計画並びに予算（案）

鈴木常任より資料の変更点の読み上げ

- <金> チラシの後援に関して議案と違いますが説明をお願いします。
- <鈴木> アジェンダの記載はお声掛けをしているすべて、チラシに記載されているのはすでに承諾いただいているところです。
- <金> バナーに関して日付が入っていた方がいいのではないかと思います。
- <小瀧> 式次第の会員拡大特別委員会のなまえが間違っているので訂正をお願いします。
- <飯野> 後援セミナー依頼承諾書の源泉徴収を引かない記載になっていますので財政局長に相談してみてください。
- <豊崎> 法令会計審査局の予備審査にて指摘させていただいております。今週準備していただきこちらで確認してから講師の方にお持ちするというようになっていきます。

- <羽石> チラシの裏面の申し込みフォームで、同伴の方の人数も記載できるようになると良いと思います。ホームページ上の申し込みフォームに関しても同様です。
- <飯野> ワークショップの日時を明記していただいた方が良いと思います。
- <金> 報告依頼事項に書いてありますね。
- <金> ワークショップの変更がありましたが、レイアウトも含めていかがでしょうか。
- <亀井> 特段ございません。
- <須山> チラシに関してですが、講和開始時刻の多少前後します、という文言は丁寧に書いてくださったのでしょうかだと思います。ベルビィ宇都宮4階スペース、ドレスコードフリーですとJC用語のようなので、服装は自由です、などでよいのではないのでしょうか。あとは講演の内容だと思いますので、講師の先生とよく詰めてもらって、良い例会になるように委員会で頑張っていたいただければと思います。

#### 協一 4 5月わんぱく相撲例会 開催計画並びに予算（案）

羽石常任より資料の変更点に関して読み上げ

- <鈴木> アンケートについて必要だと思いますか。
- <羽石> 参加者の意見を聞くことは必要だと思います。
- <鈴木> 参加者の保護者の意見ですよね。参加者の声でなければいけないと思います。
- <須山> 検証に関してはどのように考えますか。
- <鈴木> アンケートであれば、事業目的のメインになる子どもたちの声でならないと思います。検証方法に関しては事業目的にあるようにメンバーが直接子ども

たちにふれあっているのものでそれで十分検証できると思います。

<羽石> 持ち帰らせていただきます

<亀井> ポスターの協賛、後援の記載について企業名が2行にわたってしまつては失礼になってしまうのではと思います。

<金> ボランティアの方の依頼状況について教えてください。

<羽石> アート&スポーツ様に対してアナウンスについてお願いしておりますが内諾していただいておりますが、回しに対しても併せてお願いしております。人数の関係もございますので、ビジネス電子専門学校様にもお声掛けをしております。

<金> 保険について参考資料にあるのですが、例年との違いを教えてください。

<羽石> 入院日額に関しては4000円から3000円に下がっておりますが、万が一の場合に補償額が1億円となっており、裁判等の問題が起きてもある程度対応できるのではないかと思います。

<鈴木> 後援協力団体看板というのは、1枚の紙ということですか。

<羽石> 例年土俵回りの時に使用しているものです。

<飯野> ポスターとチラシの件ですが、同じデザインを使うのであればチラシの裏側に申し込み用紙があるなど小さくするだけでなく何か工夫をした方がよろしいかと思います。

<小瀧> 特段ございません

<鈴木> 参加動員250名に対して当日の冊子が260部だと足りなくなると思いますが。

<金> アトラクションの対象となる子どもたちの選定方法、対応などはどのようになっていますか。

- <羽石> 受付時にくじを引いてもらい選定します。
- <金> 想定より人数が多い場合や少ない場合も含めて対応を資料に載せてください。
- <須山> 細かいところから行きますとコンプライアンスチェックシートが参考資料と重複しているので削除してください。鈴木常任のアンケートの話ですが、子どもにだけアンケートを聞いて、目的が達成できるかなと個人的には思います。事業目的に書いてある項目は噛み砕いて子どもたちに尋ねたとしても子ども自身が、心豊かな人間になった、とは言わないと思います。やはり親御さんたちから見て子どもが成長できたと感じられるようなものを聞いてみるという面もあると思います。両面ともあると思いますので、委員会でどのような形でアンケートをとるか精査してください。あとは、アトラクションのところですが、これは結構もめると思いますので、公正、公明になるようによろしくお願いします。

#### 協一 5 5月 PR事業 開催計画並びに予算（案）について

##### 飯沼事務局長より資料の変更点の読み上げ

- <羽石> 開催翌週がわんぱく相撲の例会となっていますが連携などは取れていますか。
- <飯沼> 委員会に持ち帰りまして再考します。
- <鈴木> クーピー20個とありますが終わった後、どこかに寄付してもよいのでしょうか。
- <飯野> 記念品として備品として持っているサイクロンクリーナーを使ってもよいのではないですか。
- <小瀧> 宇都宮市との交渉状況はいかがですか。
- <飯沼> いま、開催後の展示のリレーの場所、スケジュールについて担当部署と話しております。
- <羽石> フェイスブックでいいねを押していただくことで何の検証とするのでしょうか。

- <飯沼> 最終的にはフェイスブックによるアンケートによって検証をしたいと考えております。閲覧数やいいねは興味を持った人の数値をはかってみたいとおもっています。
- <羽石> いいねを押した方が市民であるということはどのように確認するのでしょうか。
- <飯沼> 事業当日にURコードなどで誘導した方に関してはわかると思います。
- <須山> フェイスブックでの検証に違和感があります。フェイスブック自体はいいのですがリレー方式の展示とは分けて考えた方が良くと思います。会場図がないのでブースがどの辺りになるのか決まっているでしょうから会場図とか、どのように実施するのかが載っていないのですよ。子どもたちがどのように集まっていて、メンバーがどのように教えるのかということがまったくないので、文章的な議案になっていて、実施の方法がわかりやすい議案にしていただければと思います。宇都宮市側からはこれがメイン事業だと聞いておりますので、そのあたりの位置付けの交渉をしてもらって、何を危惧しているかということ、去年のチラシにあるミヤリーちゃんと写真を撮ろう、のところに、今年は載るわけじゃないですか。そのあたりの校正ですとかどうなるのかと思っています。心配の内容は審議対象資料の事業内容ガイドとかですね。これは申しわけないですけどやり直していただきたい。これは誰に向けて書いているのでしょうか。
- <飯沼> メンバーがこれをもって来場者に説明しつつ、お渡しするので対外資料です。
- <須山> 子どもたちが見るのであれば色が入ったり、絵が入ったりした方が良くと思います。リレー方式でせっかく市がそこまでやってくれているのであれば、宮まつりにも出していければと思いますがそのあたりはどうでしょうか。60万人来ますし、オリオンスクエアかバンバ広場になるかわからないですけども、真摯に挑戦です。

協一6 6月法令会計例会 開催計画並びに予算（案）

豊崎局長より資料の読み上げ

- <飯野> 事業目的の対内に関してこの書き方であるとどの例会にも当てはまってしまい具体的ではないと思います。
- <小瀧> 背景に関して事業内容に沿ったものにした方が良いと思います。
- <小瀧> 対外目的に関しても違和感があるので、事業要綱全体を精査してください。
- <鈴木> 背景の中にある市民と対外目的にある経営者である市民に違いがあるので、それを合わせていった方が良いと思います。
- <羽石> 皆さんと同じ内容です。
- <亀井> 背景と目的のずれがあると思います。経営資質向上を図ることが市民能力開発の契機となるというところにずれがあると思います。
- <鈴木> 根本的に理事長所信の読み取りができていないと思います。
- <須山> 事業計画そして所信を再度読み込んでいただければと思います。もし、15分考えてわからなければ、その人にヒントを聞くということで、みんなアドバイスもしますので、行き詰った時には聞いていただければと思います。背景目的をしっかりと構築していかないと次になかなか進まないと思いますのでよろしくお願いします。

#### 協一 7 7月全国大会対話集会 開催計画並びに予算（案）

飯野常任より資料の読み上げ

- <小瀧> 関東地区協議会の人数は128から158へ変更してください。
- <小瀧> 現調していただくときに各ファンクションの担当に各施設の歴史、詳細など応えられるように準備してください。
- <金> 日程が決まらないはっきりしたことが決まらないでしょうが、現状コンセーレの大ホールを候補としていますが、他の会場の候補はありますか。
- <飯野> 公益比率を上げていくのであれば、東日本ホテル、東武ホテルグランデなど、

上げなくてよいならば護国会館、二荒山会館などを想定しております。

<須山> ついに対話集会事業の議案が上がってきました。私たち経験したことのないところに突き進んでいることとなります。誰も経験したことのない、小瀧特別委員長は全運のVCという立場では経験をしているとは思いますが、LOMとしてあたるということに関してはやったことがないということです。ですから、どれが正解ということもわかりませんし、一つひとつを細かく精査していかなければならないと思います。私たちは全国大会という道にしっかりと歩みを進めていかななくてはならないと思いますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。

#### 協一 8 役員選挙管理委員会 設置計画並びに予算（案）について

飯沼事務局長より資料の読み上げ

<羽石> セCONDの方が金専務のみになっているのであと一人お願いします、日程に協議から審議格上げをするようでしたらスケジュールについても変更してください。

<鈴木> 投票が例年どおり宮まつりの事前説明会の時に行うのであれば、部屋の確保等もあるので、木村委員長と連絡をとってください。

<篠崎> 宮まつり委員会、木村委員長が選挙管理委員会に出ているのはちょっと疑問です。

<飯沼> 木村委員長からは宮まつりの前一番忙しいときなのでメンバーに負担をかけたくないともことでした。

<篠崎> 委員長に負担をかけないようにとメンバーがいうのが筋だと思いますので、再考をお願いします。

<須山> 事務局長、よろしく申し上げます。

#### 1 4. 報告依頼事項

報一1 2015年度 年間公式スケジュールについて

報一2 2015年度 対外出向者について

<金> 全国大会運営会議で小幹事を2名選出してほしいとのことでしたので安野副議長と調整確認の結果、岡田陽平君を小幹事にしたいという要望がありましたので、そのようにさせていただいております。

<福田> 出向者のリストの中で、私と廣田副理事長の出向先が間違っています。

<金> 理事会までに修正させていただきます。

報一3 会費納入状況について

豊崎局長より資料の読み上げ

<金> 入金予定日が4月1日ですが、なぜ4月1日なのですか。

<豊崎> 会社の経理の関係で、3月入金が難しいといわれております。

<羽石> 本人の会社がいろいろな補助が絡んでいるので、4月になって年度が替わっていないと予算が組めないとのことでした。

<金> いろいろ会社の都合はあるでしょうが、我々の組織の決まりを変えることはできないわけですから、ご理解いただくしかないと思います。

報一4 特別会員入金状況について

<金> ご一読ください

15. 監事講評

<篠崎>

皆様お疲れさまでした。もう少し時間がかかるかと思ったのですが、早く終わりました。皆さんが議案を作り込んで来ていただいたからだと思います。本日の常任理事会で残念に

思うことが2つあります。委員長の想いというのはすでに議案上に現れているのだと思います。常任理事会では担当常任が議案の考えを集約して発表し、それに対しての意見をいただいていたので、答弁していくわけですが、その時の答えが、委員会の意見です、となってしまうとそこからの議論になりづらくなってしまいかねませんので、委員会の意見ということではなく自分の意見として答弁していただきたいと思います。そしてそこで出た意見をそのまま委員長に伝えて、委員会に伝えていただきたいと思います。もう1点ですが、残念というわけではないですが、会議の中で少し笑いが出る場面がありました。しかし取り方によっては素晴らしいジョークというのは、素晴らしいアイデアを生むことにつながりますので、今回笑いが出たということは、のちに素晴らしいアイデアに出るということを期待します。そして今日は、1945年に東京大空襲が起きた日でありました。第二次世界大戦で多くの犠牲者を出したということで、その後東京都が、東京都平和記念日として定めた日となっております。わたくし毎日マッサンを見ているのですが、私たちがこうやって平和に会議を行って、普通に生活をしていられるのも、先祖、先人たちが築いてくれたおかげということもありますので、感謝の気持ちをもってこの後の懇親会にも望んで、渉外委員会、総務委員会の方も自己アピールの場所というお話も理事長からありましたのでそのような場所も設けさせていただきたいと思います。JC運動を続けていく中でモチベーションというのなかなか続かないこともあります。日常生活でいえば入浴なんかはそうですね。1時間も2時間もずっとは入ってはいられないので、毎日コツコツと続けていく、一度に一気にやらずに毎日コツコツやってモチベーションを保っていただきたいと思います。結びになりますが、三寒四温をとという季節がら、体調管理が難しくなってくると思います。今日という日が始まった時点で明日の準備になってくるわけなので、1日が始まって1日を過ごしながら明日の準備を入念にさせていただけるようお願いをいたしまして、言葉はとおりにませんが監事講評とさせていただきます。

16. 閉会宣言

<金>

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第3回 常任理事会議事録

議長：(専務理事) 金 克彦  
議事録作成：総務委員会